

科目名	企業のアジリティを生むIS投資計画
担当講師	三輪一郎
分類	選択
授業時間数（時間）	7.5
授業形態	対面型式（チーム演習あり）
授業の概要	企業が市場環境の変化に対応して継続・成長し続けるためのIS投資の在り方を、アジリティというキーワードを軸に問う。
特色とメリット	Agile（アジルともアジャイルとも発音される）を語源とするAgilityを、企業活動やIS投資に期待する意味とその方法、また、企業活動に期待されるAgilityとIS投資に期待されるAgilityの違いとその接点の持たせ方を理解することができる。
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ IS投資の価値、ビジネスモデル、情報システムの関係を理解する。 ・ Agile開発と、企業のAgilityの関係を理解する。 ・ 情報の意味と制御の関係を理解する。 ・ 上記を踏まえた、IS投資計画立案フェーズの全体工程を理解する。 ・ 経営環境認識に基づく施策立案、並びにリスクと品質機能展開に基づく施策の具体化方法を理解する。 ・ 具体的な施策の、ロードマップへの展開方法を理解する。
内容	<p>1.経営戦略と投資の意思決定</p> <p>2.ビジネスモデル</p> <p>3.情報システム</p> <p>4.情報システム（IS）と経営のAgility</p> <p>5.企業経営に貢献するAgileシステム開発</p> <p>6.シナリオ構築のための、最小のドキュメンテーション</p> <p>7.施策洗い出しの観点① 外部環境分析</p> <p>8.施策洗い出しの観点② 問題分析</p> <p>9.施策洗い出しの観点③ EOL/DX（講義は省略）</p> <p>演習① 経営施策の追記</p> <p>10.施策の構造化と優先順位設定</p> <p>11.QFDによる重点管理要求識別と多段階継承可視化</p> <p>12.ロードマップ（シナリオ）で、経営施策とシンクロさせる</p> <p>演習② シナリオの具体化</p> <p>13.まとめ：中期計画立案から計画の実施へ</p>
受講の前提条件	数年以上の一般的なビジネス経験（IS部門経験は問わない）、情報システムへの強い関心
事前学習	特になし
事後学習	
参考文献・オンライン科目	特になし